【小切手金請求】所持人が振出人に請求する場合の訴状のサンプル

|  |  |
| --- | --- |
| 収入印紙 | 訴状 （小切手訴訟） |

 〒○○○‐○○○○

　　　大阪市○○区○○町○丁目○番○号（送達場所）

　　　　　　　　　　　　　　＊＊－＊＊＊＊－＊＊＊＊

　　　　　　　　　　　　　　＊＊－＊＊＊＊－＊＊＊＊

 〒○○○‐○○○○

　　　大阪市○○区○○町○丁目○番○号

　　　（小切手上の表示）大阪府○○市○○町○丁目○番○号

小切手金請求事件

　　訴訟物の価額　　金○○○万円

　　　　金○万○○○○円

　　　　金○○○○円

１　被告は，原告に対し，○○○万円及びこれに対する令和○○年○月○日から支払済みまで年３パーセントの割合による金員を支払え。

２　訴訟費用は被告の負担とする。

との判決及び仮執行の宣言を求める。

なお，本件は，小切手訴訟による審理・裁判を求める。

１　原告は，別紙小切手目録記載の小切手１通（以下「本件小切手」という。）を所持している。

２　被告は，本件小切手を振り出した。

３　原告は，本件小切手を，令和○○年○月○日支払人に対し支払のため呈示したが，その支払を拒絶されたので，支払人をして本件小切手に同日付けをもって支払拒絶宣言の記載をさせた。

４　よって，原告は，被告に対し，本件小切手金○○○万円及びこれに対する呈示日である令和○○年○月○日から支払済みまで法定利率年３パーセントの割合による利息の支払を求める。

資格証明書２通

小切手写し　甲１号証の１，２

　　　　　　　　　　　　令和○年○月○日

　　　　　　　　　　　 　 印

　大阪地方裁判所　御中

【書類記載上の注意事項】

１　当事者の表示欄について

　　「（小切手上の表示）」は，資格証明等と小切手に表示された住所が違う場合に記入してください。氏名・商号についても同じです。

２　請求の趣旨欄について

　　「小切手訴訟による審理・裁判を求める。」と記載してください。

３　請求の原因欄について

　　小切手上に支払拒絶証書不要の文言があり，それが小切手目録に記載されている場合は，上記請求原因３の記載は，「３　原告は，本件小切手を令和○○年○月○日支払人に対し支払のため呈示した。」で足ります。

４　様式について

　　Ａ４サイズの用紙を縦にして，横書き，左綴じで作成してください。また，綴じ代として，左側に約３センチの余白を設けてください。